

生活の中の「困った」「こうあってほしい」

5つのテーマで記入をいただいた。

人権

- ・障がい者含めより人権が尊重される社会になって欲しいと思います。
- ・多様な人がいることが普通と思える生活。
普通と思えるには多様な人が身近であることが必要なので箱を作って収容するのでは逆になる。
- ・発達障害児（グレー含め）のフォローが分かりにくい。
保健所とわかばの家の連携が悪い（ない？）
幼稚園に向かず、療育園にも入れなかった子ども居場所がほとんどない
預かり型の療育施設がほとんどない。
- ・ホームレス専門の支援センター（再生支援）がほしいです。

子ども 若者

- ・子どもが普通に遊ぶ町になって欲しいと思います。
- ・学びたいと思うところで学べる支援。
- ・希望の持てる社会。
- ・子どもの虐待は地域で見守れるように法改正（海外では法整備）。
- ・子ども達にも公共スペースを利用する権利を法ではなく人情で大人が考えるべき。
- ・困ったことがあった時、パパママ以外にも助けてもらえる人と安全に出会える場所が増えてほしい。
- ・ほっとできる居場所
- ・大田区の子育て支援事業をもっと充実させる運動を広げたい。
- ・学童で行っている課外支援（キャンプ）必要なの？子どもは忙しいのではないか。
- ・非正規雇用が増えているのがとても不安
大企業が正規社員を1割にする？とか若者の生活を考えていないことが問題だと思う。

・地域のささえあい

- ・各地域によって違いがあり、町会長が永く変わらないので偏っている。
- ・外国人が多いエリアもあり、外国の方々も収入差があるので不安がある。
- ・それぞれの地域に住む人が自らの課題を伝え合う交流会の実施。
- ・一人暮らしのお年寄りも地域で支えてほしい。
- ・老若男女が交流し、各自ができることで支え合いたい。
- ・たった一人隣人に関心を寄せることをはじめましょう。
- ・小さいことからの活動は良いと思います。
- ・子ども食堂 各自治体レベルで町内会にあってほしい。
- ・ほっとできる居場所 認知症カフェ
- ・子どもの居場所づくり⇒児童館の位置づけ 乳幼児 学童 中高生の居場所の確保
いろいろな世代の交流する居場所

災害 環境

- ・歩きたばこ 自転車に乗ってのたばこ の禁止
- ・公園での喫煙。
- ・蒲田駅周辺の開かずの踏切。
- ・少しでも良くなってほしい。
- ・古くて危険な建物を安全な建物にする必要がある。
- ・食の安全。
- ・海外で禁止されている添加物の使用。
- ・せまい歩道や歩道をふさぐ電柱の解決。
- ・防災を意識したまちづくり
- ・使い捨てレジ袋の削減 有料義務化を行政指導で。
- ・災害時ひとり暮らしの高齢者や障害者をいかに助けるか。日頃からの準備が必要
- ・子どもの医療費無料にはあまり賛成できない。安易な薬の提供など。
それよりも食育などに力を入れ予防未病の教育をすすめてほしい。

政治への市民参加

- ・生活者ネットワークの活動はとても良い。
- ・議会での直接発言の機会が持てる仕組み。
- ・小中学校で模擬選挙
- ・憲法カフェ
- ・我が子に選挙に行くようにすすめます。
- ・現区長から新しい大田に変えてほしい。